

は一、だるう...

啊，好乏...

こんなクソ暑い中、片付けまでやらせるとか...

天氣這麼熱，還讓我們打掃...

熱中症にでもなったらどうすんだろねー

中暑了怎麼辦啊

...まあ、田舎の体育教師なんてそんなもんか

...算了，鄉下的體育老師也就是這樣了

ほんと、考え方が昭和のままっていうか...アプデできてないっていうか

思维方式還停留在昭和時代...好像完全沒有變化

ん、しょつと...

嗯，哎...

ふうま、こんなもんでいいかな...

嗯，這樣就差不多了吧

はあ...汗止まんないべったべた...

啊...汗水止不住，黏黏的...

...ね、シャツ、めっちゃ絞れそう...

...我說，襯衫都能擰出汗了...

ぎゅううってしたら、汗、ぼたぼたって

使勁兒擰的話，汗都滴下來了

...ちょ、あんまり近づかないほうがいいって今、絶対臭うから

...喂，你最好不要靠過來，現在我絕對有汗臭味

...あー、汗臭いの、ご褒美なんだっけ

...啊，想起來了，汗臭味對於你來說是一種享受

いくら女子でも、体育の後は、あんまおすすめしないけど

就算是女孩子，體育課後，勸你最好還是不要靠近

もしかなくても、嗅いでみたい？

難道說你是想聞聞？

...んじゃ、後ろの扉、閉めよっか

...那麼，你把後面的門關上吧

体育倉庫なんて、誰も来ないと思うけど...

我想體育倉庫也沒人會來...

うーわ、閉じ込められちゃったーなんて

哇，被關起來了，開玩笑的

良いよ、ほら好きにすれば？

沒關係，隨你喜歡，怎麼都行！

...私たちの仲でしょ？

…我們不是那種關係嗎？

胸元とか、腋の下でも...嗅ぎたいとこ、嗅いでいいよ

胸前，腋下...你想聞的地方，隨便你聞

...あ、臭くてもクレームは受け付けないから

...啊，即使有汗臭，你也不會抱怨的嘛

ふふ、必死すぎ別に逃げないって

嘿嘿，你不用那麼使勁兒聞，我也不會逃

早速、腋のとこ...んあ、汗の染み...できてるでしょ

那就聞聞腋下吧...嗯，全是汗...是吧

これ...意外と、恥ず...犬みたい...

這樣...讓我感覺有點兒不好意思...像狗一樣...

好きにか嗅いでいいとは言ったけどさあ...

雖然我說讓你隨便聞...

そこまでがつつかれると、なんかなあ...

被你頂著鼻子聞，感覺有點兒...

好きすぎでしょ...私の匂い...

你對我的味道...太癡迷了吧...

硬いの...んう、もう当たってるし...

嗯...硬邦邦的東西已經頂著我了...

いじる前から、蒸れ蒸れの匂いだけで、勃起...しちゃったんだ

還沒玩弄之前，陰莖就因為我充滿汗味的身體...勃起了啊

やばw

不妙啊

そんなに押し付けて来なくても、すっきりさせてあげるって

即使你不這樣按著我，我也會讓你感到舒爽的

ちんぽ、出しちゃいなよ

把陰莖露出來吧

最近、自分から脱ぐの、抵抗なくなってきたよね...

最近，你也不再抗拒自己脫衣服了...

いよいよ変態になっちゃった？

終于要變成變態了嗎？

...てか、最初からか

...應該說你最開始就是

ん、どれどれえ...

嗯，讓我看看...

うわ、めっちゃ濃い...

哇，都濕成這樣了...

汗...だけじゃないよね

不光...是汗吧

お、これが、生ちんぼの...

啊，這就是無套陰莖的...

はあ...え？ いや、良い匂いのわけないじゃん

啊...什麼？可不是什麼好味

くさいっていうか...なんだろ、普通にちんぼって感じの匂い
並不是說它聞起來很難聞...怎麼說呢，就是普通陰莖的氣味吧

う、やばあ...なんか、おへその下、きゅううってなる...

啊，糟了...好像下腹部發緊了...

お、この匂い、女子に嗅がせちゃダメな気がする...

啊，女生應該不可以聞這種氣味...

ああ...でもなんか、癖になる...かも

啊...不過，好像...感覺讓人上癮呢...

どうしよ...匂いフェチじゃなかったのに...

怎麼辦好...我明明不是氣味癖...

いよいよやばい女になってきた感じする...

感覺我自己也變得越來越放蕩了...

ま、今さらか

算了，都現在這樣了

...何？

...什麼？

ちんぽの匂い嗅いでると、ムラムラするんだけど...

聞到陰莖的氣味感覺躁動...

いいじゃん、ちんぽ、オカズにしたって...

就算是我把你的陰莖當成是配菜了，有什麼關係嘛...

ほんと、ローター、使いたいくらいなんだから...

其實我是想使用震動器來的...

いや、実は持って来てるけど...

其實我也帶來了...

ああ、さすがに、それは...

啊，但是，因為這種...

はまっちゃいそうだから...

好像很容易上癮...

手でいじってるんじゃない...

不是用手玩弄嗎...

オナニーの時、ちんぽの匂い嗅がないとイケないとか、やだし...んう

要是自慰的時候必須聞到陰莖氣味才可以的話，那就不妙了...嗯

これ、頭バカになりそ...

這個會讓我腦子變愚蠢的...

ああ、しょっぱ...

啊，好鹹...

ん？

嗯？

そんなこと気にするんだ

你在意這個

汗かいてるんだから、多少は汚いものでしょ...

出汗了，多少會有些髒的嘛...

仕方ないから、ベロで...全部、綺麗にしてあげる...

沒辦法了，我就用舌頭...給你全部清理乾淨吧...

ここで、毎日精子作ってんだ...

每天在這裏產生精子吧...

溝のともも、ちゃんと洗った方がいいよ...

溝的地方也要清理幹淨才行...

特に、匂い濃いから...

這裏氣味最大...

まあ、もう全部舐めてあげてるけど...

算了，我已經全部都給你舔了...

あとは...

然後就是...

おつき...

好大...

頭の中、ちんぽで犯されてるみたい...っ

在腦海中，好像被侵犯了一樣...

このまま、精子吸い出してやる...っ

我直接把精子吸出来吧...

いつでも、出していいよ...

你隨時都可以射哦...

私の喉オナホ、使わせてあげる...

就把我的喉嚨當成是性具使用吧...

めっちゃクラクラする...

恍恍惚惚的...

いいよって言ったけどさあ...

雖然說可以...

さすがに、出しすぎでしょ精子で溺れるとこだったんだけど...

但是射出太多的話，好像有種要被精子淹沒的感覺...

...ふふお返し

...嘿嘿，算是回禮

私の息、精子臭いかなって

我的氣息裏也有精子的臭味了吧

さすがに自分の匂いじゃ興奮しないでしょ

不過聞自己的氣味不會感到興奮的吧

...ふっ、ごめんw ちょっと口ゆすいで来るわー

...嘿嘿，抱歉。我去漱一下口
